



健康調査報告会



日時:2015年9月26日(土)14:00~16:30

場所:UDCN並木ラボ(金沢センターシーサイド名店会)

テーマ:並木調査を踏まえた今後の並木の健康づくり&まちづくり

趣旨

横浜市立大学は、文部科学省平成25年度採択「地(知)の拠点整備事業」の一環として、金沢センターシーサイド名店会にサテライト拠点UDCN並木ラボを設置し、様々な取組を展開中です。2014年10月~11月には、“健康都市づくりの推進”を目的に並木地区の40歳以上の方々を対象にご協力を頂き、調査・身体機能測定&健康相談会を行いました。その結果、「壮年期(40~64歳)」の方々においては、ロコモティブシンドロームのリスクのある方が3割みられたほか、健康上の気がかりや子育て(子育て)に関すること、生活習慣等についての相談の声が寄せられました。また「高齢期(65歳以上)」の方々においては、ロコモティブシンドロームのリスクのある方が4割、認知機能の低下の恐れのある方が1割みられたほか、物忘れの心配、足腰の弱まり等についての相談が多く寄せられました。この報告会では、これらの結果に基づく並木の健康とまちの課題を共有するとともに、今後の並木における健康づくりとまちづくりにむけたさまざまな取り組みの可能性について語り合いたいと思います。

内容

①調査報告(横浜市立大学医学部地域看護学教室 助教 伊藤絵梨子, 助教 白谷佳恵)

2014並木地区調査・機能測定結果~並木の健康状態を見える化!

: 調査・測定結果から見える今とこれからの並木の健康課題

②ミニ講話(横浜市立大学医学部地域看護学教室 教授 田高悦子)

脳に良い生活習慣の10カ条で人生と並木のまちを活性化しよう!

: 脳に良い生活習慣の10カ条 ~40代からの脳力の磨き方~

③例えばの提案

その1(横浜市立大学医学部地域看護学教室 准教授 有本梓, 准教授 大河内彩子)

今日からできる‘健康づくり+地域(まち)づくり’できることから取り組もう!

(生活習慣を改善したい, 子育てをもっと楽しく, 思いを形にする終活, etc

医学(看護学)系学生等の提案)

その2(横浜市立大学国際都市学系まちづくりコース)

並木に住む私とまちのためにもまちの資源をもっと使いこなそう!

(公園の利用実態と意識調査2014および国際都市学系のまちづくり実習からの学生提案)

④意見交換&質疑応答(並木地区×横浜市立大学×α!)



問い合わせ・連絡先

◆横浜市立大学地域貢献センター◆

〒236-0027横浜市金沢区瀬戸22-2

Tel:045-787-2205 Fax:045-787-2025

E-mail: coc@yokohama-cu.ac.jp

◆UDCN並木ラボ◆

〒236-0005 横浜市金沢区並木1-17

(金沢センターシーサイド名店会)

Tel/Fax: 045-349-5665

